



「臨時休校中の子どもと家族を支えよう緊急支援募金」 に寄付しました

昭和産業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員 新妻一彦）は、社会福祉法人中央共同募金会の赤い羽根「臨時休校中の子どもと家族を支えよう 緊急支援募金」（以下 本募金）の趣旨に賛同し、本日 500 万円の義援金を寄付しました。

本募金は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、ひとり親家庭やその他の困りごとをかかえる家庭の子どもたちに、子ども食堂を通じた配食や学習支援等の緊急支援活動に活用されます。

昭和産業グループは、『人々の健康で豊かな食生活に貢献する』をグループ経営理念に、“食”を通じて社会に貢献する食品メーカーとして、安全・安心・信頼の“食”を安定的に供給する責任を果たすとともに、次世代を担う子どもたちの食のために積極的に関与していくべき責務があると考えています。

この義援金は、本募金の趣旨に賛同した当社取締役、執行役員による今後支給が予定されている一人当たり 10 万円の一律給付金を活用した寄付と、社員有志からの寄付に会社マッチング寄付を加算した総額となっています。

昭和産業グループは、これからも穀物ソリューション・カンパニーとして事業の継続による食の安定的な供給を通じた社会への貢献を果たすとともに、新型コロナウイルスの感染拡大の防止に努めてまいります。

以 上

＜本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先＞

昭和産業株式会社 経営企画部 コーポレート・コミュニケーション室 担当：赤松・伏見
TEL：03-3257-2042